

2015年6月15日

## ユニバーサル志縁社会創造センター 2014年度事業報告案

＜当センターの事業内容＞

### 1. 社会的経済セクターの協働（地域に根差した政策づくりや具体的参加の促進）

1) NPOの基盤強化（中間支援NPOへのノウハウ・情報の提供）

①情報発信の強化

【当初計画】

ユニバーサルな志縁社会を推進する先駆的事例をホームページ、メールマガジン、インターネット中継などを活用し、全国の中間支援NPOを中心に発信する。

期間：2014年4月から2015年3月

活動目標：ホームページ随時更新。メールマガジン月1回発行。NPOまつりの実施協力。

【活動内容】

メールマガジン：

- ・通常版：4月10日、5月7日、6月18日、7月10日、8月20日、9月2日、10月15日、11月10日、12月17日、1月26日、2月18日、3月3日
- ・臨時号：7月16日（山形県南陽市豪雨災害ボランティア募集）  
8月29日（風の村生活困窮者自立支援法施行直前シンポジウム案内）  
9月16日（コミュニティ・オーガナイズング・ワークショップ参加募集）  
10月22日（第2回「西武街づくり活動助成金」案内）  
11月25日（第1回福祉関係者向けコミュニティ・オーガナイズング・ワークショップ案内）  
3月12日（シンポジウム「防災情報社会デザインを考える～ポスト2020を見据えて～」in第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム）

イベント：

- ・第85回メーデー中央大会：4月26日（小山田）
- ・NPOまつり：10月18日（小山田）、19日（池本）（活動紹介）
- ・土と平和の祭典：10月19日（小山田・池本）



第10回NPOまつり2014（都立代々木公園）



土と平和の祭典2014（潮風公園）

## ②支援ツールの提供による機能強化

### 【当初計画】

専門家派遣や講演会、NPO 支援ツールの販売等を継続して行う。

### 【活動内容】

#### ア. 専門家による起業・運営相談（会計・税務）

4月16日 NPO 法人バイオマーカーがん予防フロンティア（会計相談）

4月24日 NPO 法人バイオマーカーがん予防フロンティア（会計相談）

5月30日 NPO 法人ゆったり〜の（会計相談）

6月9日 NPO 法人 ベジカルチャーネットワーク（運営相談）

7月11日 DIY 女子部（設立相談）

10月8日 NPO 法人 1Hz 研究会（運営相談）

12月19日 NPO 法人 シビルNPO 連携プラットフォーム（会計相談）

2月9日 NPO 法人バイオマーカーがん予防フロンティア（会計相談）

#### イ. 支援ツールの普及（NPO 活動保険、会計ソフトウェア等の販売）

NPO 活動保険（e-care サポートから保険代行者へ。MTG 設定予定。）

N-books 紹介（問い合わせ対応。）

会計日誌等ツールの販売（会計日誌 平成26年度は755部）

チャリティ自販機の設置。（生活科学運営、生活クラブ風の村等）

#### ウ. NPO 支援東京会議の事務局運営

NPO 支援東京会議（会計士、税理士等の専門家ネットワーク）の事務局。

<NPO 会計・決算相談会>

■日時 4月24日（木） 13:30～（下記ご希望の時間帯で、1時間程度）

I. 13:30～ II. 15:00～ III. 16:30～

■会場 千代田区麹町区民館 洋室A

<NPO 法人会計基準勉強会>

■日時 2014年 4月24日（木） 18:30 から 20:30

■場所 千代田区麹町区民館 洋室A

■講師 川島弥生子さん（公認会計士、税理士、行政書士）

<NPO 支援東京会議10月定例セミナー>

■テーマ「NPO 法人とは（一般社団法人・一般財団法人との比較を通して）」

■日時 2014年 10月6日（月）

18:30 から 19:00 NPO 支援東京会議の活動・体制についてのご報告

19:00 から 20:30 セミナー「NPO 法人とは（一般社団法人・一般財団法人との比較を通して）」

■場所 麹町区民館 洋室C

■セミナー講師 脇坂誠也さん（税理士、NPO 会計税務専門家ネットワーク理事長）



<NPO 支援東京会議 11 月定例セミナー>

■テーマ「NPO 法人の会計について」

■日時 2014 年 11 月 5 日 (水)

18:30 から 20:00 セミナー「NPO 法人の会計について」

20:00 から 20:30 個別質問会

■場所 千代田区麴町区民館 洋室 A

■セミナー講師 深谷豊さん (公認会計士、税理士、NPO 支援東京会議運営会員)



<NPO 支援東京会議 12 月定例セミナー>

■テーマ「NPO 法人の収益事業課税について」

■日時 2014 年 12 月 4 日 (木) 18:30 から 20:30

■場所 千代田区麴町区民館 洋室 A

■セミナー講師 馬場利明さん (税理士、特定社会保険労務士、NPO 支援東京会議副会長)



<NPO 法人のあり方講座>

墨田区・株式会社アズビルからの委託

■日時 11 月 10 日、11 月 24 日、12 月 22 日 (全 3 回)

■場所 墨田区八広地域プラザ 吾嬬の里

■講師 山之内克之さん (NPO 設立・運営相談インストラクター)



<NPO 支援東京会議 3 月定例セミナー>

■テーマ 「NPO 法人の消費税」

■日時 2015 年 3 月 26 日 (木) 18 : 30 から 20 : 30

■場所 千代田区麹町区民館 洋室 B

■セミナー講師 奥田よし子さん

(税理士、東京都福祉サービス第三者評価・評価者、NPO 会計税務専門家ネットワーク理事)

■参加者 22 名



エ. 西武信金環境・街づくり活動助成金における団体の推薦

●第8回西武環境保全活動助成金

期間：2014年10月から2015年3月

活動目標：各種支援ツールのPRをホームページ等で実施し利用団体の倍増を目指す。

- ・一般社団法人国際バイオマス・センター  
(環境アート作品)
- ・市民電力連絡会  
(地域・市民協同発電所のネットワーク事業)
- ・一般財団法人森林環境整備財団  
(大都市東京の森林を歩く)
- ・NPO法人蔵前バイオマスエネルギー技術サポートネットワーク  
(環境に優しい竹粉の新エコプロダクツへの利用技術調査)
- ・公益財団法人日本環境協会  
(子ども向け体験型環境プログラムの実施)

以上、5団体の申請の審査を完了。

平成26年9月25日、西武信用金庫本店にて、事業内容発表と、助成金の贈呈を開催。上記5団体全て贈呈先になりました。



●第2回西武街づくり活動助成金

期間：2014年12月から2015年6月

活動目標：各種支援ツールのPRをホームページ等で実施し利用団体の倍増を目指す。

- ・株式会社 NATURA  
(地域課題を解決する事業で起業した女性のための支援)
- ・公益社団法人 日本産業退職者協会  
(シニアサロン杉並～地域シニアの社会参加支援・多世代交流サロン～)
- ・特定非営利活動法人 文化芸術教育支援センター  
(年忘れ奉納和太鼓交流会)
- ・特定非営利活動法人 Layer Box  
(地域課題を解決する事業で起業した女性のための支援)
- ・特定非営利活動法人 バイオ未来キッズ  
(「大豆と日本の食」－大豆加工食品の巧みな知恵－を学ぶ体験教室)

以上、5団体の申請の審査を完了。

### ③人材育成

ハーバード大学マーシャルガンツ博士が開発した市民一人一人のリーダーシップを育む「コミュニティ・オーガナイズング・ワークショップ」をソーシャルプロデュース活動に取り組むセクターを超えた人材向けに実施。2014年6月26日総会開催時にコミュニティ・オーガナイズングについて意見交換するシンポジウムも開催。

期間：2014年6月、12月

活動目標：4回程度

#### ア. 連合主催ワークショップ

日程：2014年6月19日、20日、21日

講師：マーシャルガンツさん（ハーバード大学ケネディスクール）、他



#### イ. ユニバーサル志縁社会創造センター主催ワークショップ第1弾

日程：2014年8月1日、2日、3日

対象：社会福祉法人生活クラブ風の村



#### ウ. ユニバーサル志縁社会創造センター主催ワークショップ第2弾

日程：2014年10月11日、12日、13日

対象：一般向け

会場：日本財団



#### エ. ユニバーサル志縁社会創造センター主催ワークショップ第3弾

日程：2015年1月23日、24日、25日

対象：福祉関係就労支援担当者対象

助成：公益財団法人労働文化財団（連合財団）

#### オ. コミュニティ・オーガナイズング・ジャパン主催ワークショップ

日程：2014年12月12日、13日、14日

講師：マーシャルガンツさん（ハーバード大学ケネディスクール）



#### カ. コミュニティ・オーガナイズング・ジャパン主催ワークショップ

日程：2015年2月14日、15日、28日、3月1日

対象：東北のNPO、市民活動関係者等

助成：公益財団法人日本財団

キ. ユニバーサル志縁社会創造センター第3回シンポジウム

日程；2014年6月26日

会場：霞が関ナレッジスクエア

基調講演：鎌田華乃子さん（コミュニティ・オーガナイズing・ジャパン）

パネルディスカッション

井上肇（当団体常務理事、生活クラブやまがた生活協同組合）

鎌田華乃子さん（コミュニティ・オーガナイズing・ジャパン）

永井浩さん（連合、連合財団）

平田智子（当団体ユニバーサル就労担当ディレクター、社会福祉法人生活クラブ風の村）

室田信一さん（首都大学東京准教授）





2) ユニバーサル志縁社会を推進するための調査、研究、政策提案

①SROI、SRI、「思いやり経営モデル」等の研究

【当初計画】

企業の社会的活動の評価指標である SROI (social return on investment=社会的投資収益率)、SRI (socially responsible investment=社会的責任投資)、「思いやり経営モデル」等を研究する研究会を開催。

期間：2014年4月から2015年3月

活動目標：年3回研究会を開催

【活動内容】

ア. 社会福祉法人生活クラブ風の村 厚生労働省「社会福祉推進事業」における SROI に基づく調査の実施

イ. 思いやり経営モデル関連書籍の出版  
ソーシャルインパクト出版



2. ユニバーサルな地域社会づくり支援

(誰一人として孤立しない・させない地域社会づくり)

1) 志縁をつなぐ文化祭

(アーティストと連携し文化芸術活動を通じて、地域のつながりをつくり、イベント開催して地域の NPO 活動を支援)

①ぬちゆいトークライブの実施

【当初計画】

震災直後から精力的に被災地へ支援活動を行ってきた会長・加藤登紀子が被災地での経験をもとに作成した楽曲「命結～ぬちゆい～」。昨年度よりこの楽曲をより多くの人たちに聞いてもらうことで地域を元気づけていくことはできないか検討を開始。「私の未来、私たちの明日、地域コミュニティの次の時代を切り開き、人と人、人と自然の活力を取りもどすためのイベント」として「加藤登紀子 命結～ぬちゆい～トークライブ」を企画。昨年度は5カ所で開催し、今年度は理事・関連団体と連携し最大5カ所でのイベント開催を予定。活動を通じてユニバーサルな社会づくりの意義も伝えていく。

期間：2014年4月から2015年3月

活動目標：年5回ぬちゆいトークライブを開催

【活動内容】

5月17日に佐賀県で実施。



## 2) 「地域における助け合い事業」支援

### 【当初計画】

「助けて!!」といえる関係づくりの第一歩として、誰でもどこでも気楽に始められる「人と人、人と社会をつなぐ居場所づくり支援」を行う。

### 【活動内容】

①当センターが開発した「地域支え合いツール」をNPO 事業サポートセンターから引き継いでいる「NPO による緊急雇用・就業応援全国ネットワーク Hands」の費用等を活用し冊子「あなたの地域デビュー！」(下図)等をリニューアルし静岡で研修を実施。

- ・地域支え合いツール(地域共生・協働プロデュースマニュアル)の普及
- ・地域づくりコーディネーター(仮称)等人材育成事業



## 3) 地域循環型企業資金拠出システム(プロジェクトファイナンス)の普及

### 【当初計画】

NPOバンク等と連携し、地域で事業を興す際のファンドレイジングのノウハウの提供。ぬちゆいトークライブにファンドレイジングの機能があることを踏まえ今年度はぬちゆいトークライブの事業強化に専念する。またNPO 事業サポートセンターから引き継ぎ伊藤園様と開発したチャリティ自販機を設置。福祉施設等に設置し売り上げの6%を当団体に寄付される。そのうち3%は市民協に提供。

### 【活動内容】

ぬちゆいトークライブを1回開催し、チャリティ自販機設置も生活科学運営様、生活クラブ風の村様等のご協力で増え、寄付金につきましては今年度は、後述する東日本大震災被災地支援ツアーに活用させていただきました。

### 3. ユニバーサルなはたらく場づくり支援

(身体的、精神的、社会的理由によって働きにくさを抱えている人とも一緒に、誰にとっても働きやすい職場づくり)

1) ユニバーサル就労システムの推進に向けたノウハウの提供

【当初計画】

「ユニバーサル就労」に取り組む企業団体を増やすために普及活動を実施し、具体的に導入を検討する企業団体向けにユニバーサル就労コーディネーター養成研修を実施していく。

【活動内容】

① 生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業のガイドラインに沿った就労支援担当者養成講座実施

生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業のガイドラインに沿った就労支援担当者養成講座を札幌、仙台、東京等で5回開催。

② ユニバーサル就労シンポジウムの実施

日時：2015年2月7日

会場：生活クラブ東京会議室

参加者数：88名

主催：ユニバーサル志縁社会創造センター

協力：生活クラブ東京

<プログラム>

◆14:00-14:10 開会挨拶

池田徹（一般社団法人 ユニバーサル志縁社会創造センター代表理事）

◆14:10-15:00 基調講演

「生活困窮者自立支援制度について」

厚生労働省 本間貴明さん

◆15:10-16:50 パネルディスカッション

～困っている様々な人の「はたらく」を支援するために～

実際にユニバーサル就労等を行っている団体をパネリストに迎え、活動報告をしていただきました。

●コーディネーター

平田智子さん（社会福祉法人 生活クラブ風の村 常務理事）

●パネラー

浅川悦子さん（特定非営利活動法人 コンチェルティーノ理事長）

山本裕一郎さん（生活クラブ千葉 常務理事兼千葉北ゾーン事務局長）

岩永牧人さん（社会福祉法人生活クラブ風の村 ユニバーサル就労推進室主任）

本間新悟さん (生活クラブ東京葛飾センター センター次長)

◆16:50-17:00 閉会挨拶

村上彰一 (一般社団法人 ユニバーサル志縁社会創造センター 常務理事)



## 2) ユニバーサル農業の推進

### 【当初計画】

ユニバーサル農業の可能性を広げ、理解を深めるためにフォーラム（シンポジウム）を開催。またユニバーサル農業をコンセプトに据えたイベントを日本全国で開催することを応援する。

### 【活動内容】

#### ① ユニバーサル農業フェスタの広報を実施

期間：2014年4月から2015年3月

ユニバーサル農業フェスタ実行委員会主催で「ちばユニバーサル農業フェスタ」が千葉県四街道、佐倉で開催され、本団体は土と平和の祭典等で広報を実施。

## 4. 政策提言

### 1) 政策提言プラットフォームの運営

#### 【当初計画】

市民キャビネットの事務局運営支援

社会的経済セクターの中核を担うNPO法人が集う政策提言のプラットフォームとして、会員数の拡大や政策の質の強化を行い、社会的なプレゼンスの向上を図る。

期間：2014年4月から2015年3月

活動目標：3カ所での地域会議の開催、政策フォーラムの開催。

#### 【活動内容】

ア. 首都圏市民フォーラム

日程：2015年2月24日 10:00～16:00

市民参加する協働事業の提言をまとめ、社会的にアピールする

**5 首都圏市民フォーラム**  
**015 首都圏市民フォーラム**  
**2015 首都圏市民フォーラム**  
**2015 首都圏市民フォーラム**

基調プレゼン  
 辻 哲夫  
 東京大学特任教授

開催月日：2月24日(火) [10:00～16:00]  
 開催場所：銀座プロッサム(中央会館)  
 集會室(マーガレット)  
 東京都中央区銀座2-15-168  
 (中央区役所の隣) TEL03-3542-8585  
 最寄り駅：有楽町線・新富町駅1番出口  
 日比谷線・都営浅草線東銀座駅5番出口

Presenter  
 夏木高幹(社会総合研究機構(木村清一))  
 芦田市環境クリーン室(吉田豊枝専門員)  
 鎌倉市(安藤聡子(環境政策推進課課長))  
 中央区(坂本隆雄(区長))

主催：NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ 共催：市民キャビネット、(一財)高齢者情報センター  
 協賛：東京都中央区、米田区長  
 後援：日本労働組合総連合会、東京都連合会、全労シブ(バー)人材センター、事業協会、東京商工会議所中央支部

会場：銀座ブロッサム（中央会館）

内容：基調プレゼン

辻 哲夫さん（東京大学特任教授）

### イ. 災害支援部会

<平成26年度 「広域的・地域間共助」 推進協働型災害訓練>

日時：平成27年1月23・24日（金・土）

場所：埼玉県杉戸町「すぎとピア」

事業主体：埼玉県杉戸町、福島県富岡町・川内村、 NPO 埼玉ネット、すぎと SOHO クラブ  
23日 150名参加 24日 80名参加



### ウ. 農都地域部会

<バイオマス発電 WG 記念講演会>

日時：平成26年4月14日

場所：港区神明いきいきプラザ

主催：市民キャビネット農都地域部会バイオマス発電事業化促進ワーキンググループ(WG)

参加者 60 余名



<『これからの農業・農政を考える』 討論カフェ>

日時：平成26年4月21日（月）

場所：港区神明いきいきプラザ

主催 市民キャビネット農都地域部会  
参加者約 30 名



<勉強会「新しいエネルギー基本計画について」>  
日時：平成26年5月12日（月）  
場所：港区神明いきいきプラザ  
主催：農都地域部会バイオマス発電事業化促進ワーキンググループ（WG）  
参加者 60 名以上



<「農薬から農業と環境を考える」シリーズ第2回>  
日時：平成26年5月24日（土）  
場所：港区神明いきいきプラザ  
主催：市民キャビネット農都地域部会  
協力：富士山クラブ、森林資源活用バンク、桜山きづきの森、ナルク、JC 総研、インキュベーションサーカス、島交流の会  
参加者 32 名



### <『農山漁村再エネ法と6次化ファンド』

—法とファンドを活用して進める地域の再エネ事業化—>

日時：平成26年10月27日（月）

場所：港区神明いきいきプラザ

主催：市民キャビネット農都地域部会・バイオマス発電事業化促進ワーキンググループ（WG）

協力：全国地域エネルギー推進協会、NPO 農都共創会議、ほか多数

参加者 60名



### <『林業の成長産業化』—森林資源を活用した農山村の雇用・所得の創出—>

日時：平成26年度11月10日

場所：港区神明いきいきプラザ

主催：市民キャビネット農都地域部会・バイオマス発電事業化促進WG

協力：全国地域エネルギー推進協会など、多数予定

参加者 74名



### <「ふくしまの現在（いま）を考える」ミニ勉強会>

日時：平成26年12月2日（火）

場所：港区エコプラザ

参加者 30名



<勉強会『バイオマス発電所のつくり方すべて話します!』>

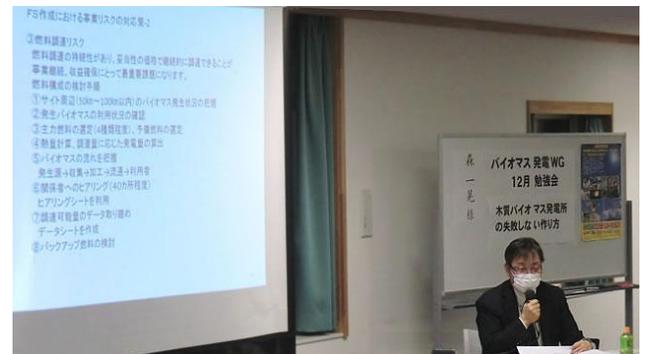
日時：平成26年12月17日(水)

場所：港区神明いきいきプラザ

主催：市民キャビネット農都地域部会バイオマス発電事業化促進WG

協力：全国地域エネルギー推進協会など

参加者100名近く



<勉強会「輸入木材証明ガイドライン」>

日時：平成27年1月19日(月)

場所：港区立エコプラザ

参加者33名



<講演会『有機農業・農産物の“いま”を知る』>

日時：平成27年3月27日（水）

場所：港区立三田いきいきプラザ 集会室C

主催：市民キャビネット農都地域部会

協力：食と農と健康、富士山クラブ、島交流の会、桜山きづきの森、ナルク、JC 総研、  
インキュベーションサーカス、ほか

参加者約40名



## 5. 東日本大震災復興活動支援

### (NPO・市民団体等が取り組む東日本大震災復興活動を支援)

#### 1) 東日本大震災復興支援活動についての意見交換の場の設定

##### 【当初計画】 【活動内容】

理事、会員の皆様と一緒に支援活動についての課題について意見交換をする場を設定する。また2011年から事務局運営を支援している東日本大震災復興NPO支援・全国プロジェクト事務局も継続して行ない、企業、市民からの支援を被災地や避難先のNPOへコーディネートしていく。また東日本大震災支援全国ネットワークの世話団体も務める。

期間：2014年4月から2015年3月

活動目標：随時実施

##### 【活動内容】

2014年7月9日から降り続いた豪雨により、甚大な被害が発生した山形県南陽市の支援活動を行っていた生活クラブやまがた、ボランティア山形に対して東日本大震災復興NPO支援・全国プロジェクトから10万円をお見舞金として寄付を行った。(別紙参照)



2014年11月18日(火) 山形新聞掲載

## 2) 公民館、仮設住宅等でのコミュニティ活動支援事業

### 【当初計画】

2011年5月から実施している復興支援ITボランティア派遣で構築した関係性をベースに、地域の公民館や仮設住宅等へインターネット回線等を敷設し、地域防災教育のシステムづくりやコミュニティの活性化への支援を行う。昨年度に引き続き、今年度も住友商事東日本再生ユースチャレンジ・プログラムに採択が決定。主に、陸前高田市、大船渡市で活動を実施予定。チャリティ自販機の寄付を活用した陸前高田市長洞元気村訪問ツアーを複数回実施。

期間：2014年4月から2015年3月

活動目標：随時実施

スタッフ：10名

### 【活動内容】

- ・スタディツアー（陸前高田長洞元気村）
- ・ITサポートツアー（陸前高田市長洞元気村、大船渡市末崎地区大立仮設住宅）
- ・報告会



### ●2014年6月29日、30日

場所；岩手県大船渡市大立仮設住宅、陸前高田市長洞元気村

参加人数；学生、コーディネーター等 7名

実施内容；大立仮設住宅では、パソコンサロンを実施、パソコンのソフトの使い方のレクチャー、プリンターなど周辺機器との接続設定。



●2014年8月5日、6日、7日

場所；岩手県陸前高田市長洞元気村, 陸前高田市内

参加人数；学生、コーディネーター等 8名

実施内容；長洞元気村の“好齢ビジネス”や、地域の震災経験を一般学生により知ってもらうという目的のもと、「伝統和菓子ゆべし作りの体験」「なでしこ工場の建設作業の手伝い」「陸前高田市内語り部ツアー」「長洞元気村語り部ツアー」など。



●2014年9月9日、10日

場所；岩手県陸前高田市長洞元気村、大船渡市大立仮設住宅、気仙沼シャークミュージアム

参加人数；学生、コーディネーター等 4名

実施内容；長洞元気村にて、パンフレット作成に関して、掲載する文面、デザインに関して住民の方からの要望のヒアリング。

大立仮設住宅において、パソコンサロンを開催し、通信販売の利用方法をレクチャー。



●2014年10月18日、19日

場所；岩手県陸前高田市長洞元気村

参加者：学生、コーディネーター等3名

実施内容；元気村にて、なでしこ会のゆべし作り撮影、取材

●2014年11月28日（土）29日（日）

活動場所：陸前高田市長洞元気村

参加者：学生、コーディネーター等5名

実施内容：webやパンフレットを作成するなど情報発信のサポート等



●2015年2月7日（土）～8日（日）

活動場所：陸前高田市長洞元気村

参加者：学生、コーディネーター等6名

実施内容：元気便アドレス登録方法のレクチャー、マニュアル作成等



●2015年  
3月28日  
（土）

会場：霞が関ナレッジスクエア

参加者：約20名

実施内容：

<報告>

- ・学生リーダー牧野陽子さん

<特別講演>

- ・陸前高田市長洞元気村 村上陽子さん
- ・陸前高田市長洞元気村 村上誠二さん



## 6. 資金状況報告

別紙

## 7. その他